

「がんばろう、なとり」 No.11

東日本大震災 名取市支援活動報告

2011.4.26

昨夜7時ごろ、北広島市から新谷図書館長と丸毛主査の2名が到着。26日(火)より、私たち第2班と一緒に名取市図書館の一日も早い臨時開館をめざして、一緒に行動します。たいへん心強いメンバーが加わり、この先の作業もよりいっそう進むことでしょう。

余談になりますが、この日の就寝時にも地震がありました。石狩と北広島、到着した夜の同じ時間帯に地震があるなんて、偶然なのでしょうが...



「 閉上中学校に名取市図書館の本が届く 」

～ 石狩市の「ブックンボックス」ケースで団体貸出開始 ～

以前に、名取市図書館の取組である学校への支援として、団体貸出(学級単位で40冊程度のセットをつくる)を行なうとお伝えしましたが、本日、第2班が持参したケースに、名取市図書館の本を入れた5学級分を閉上中学校にお届けしました。閉上中の校長先生は、「このような方法で貸出をしていただけて嬉しい」とおっしゃっていました。各学級に置かれ、このケースに入った本が貸出されることとなりますので、生徒の皆さんがより身近に読書を楽しめる環境となれば嬉しい限りです。



ブックンボックスには名取市図書館の司書の方が選んだおすすめ本が満載です



石狩市の三国生涯学習部長より佐竹所長へ手渡されました

「 市内保育所にはおえかき帳が届けられました 」

～ 石狩市に寄せられた支援物資を提供 ～

午前中に名取市役所を訪問し、佐々木市長をはじめ、太田副市長、丸山教育長にお会いしました。その後、市役所1階にいらっしゃった閉上保育所長に石狩に寄せられた支援物資である「おえかき帳」720冊をお渡ししました。市内保育所のこども達に配布するとのこと。こども達の笑顔を想像すると、こちらも嬉しくなります。

「 臨時開館に向け 労働力を結集 本日も続く肉体労働 」

昨日、途中で終わっていた2階書庫の本を1階へおろす作業は、午前中に全て終了しました。



名取市図書館の職員とキハラ(株)の皆さん



一緒に作業して・・・
図書館入口の廊下へ
運搬完了!



今日は、名取市図書館職員、キハラ（株）北広島市職員と名取市災害ボランティア、私たち第2班、それぞれが「今できること」として役割分担する中で作業を行ないました。今日も肉体労働中心となりましたが、臨時開館に向けてまた一歩進んだ作業ができ、心地よい疲れの中終了しました。



キハラ（株）による書架の撤去作業
すっかりきれいになりました



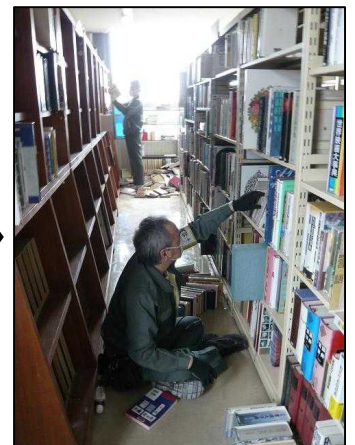
名取市災害ボランティアは6名集結！若さ溢れる作業スピードで瞬く間に梱包作業が終了！



梱包作業は大変ですが、北広島市職員の軽快なトークに、皆さんの笑顔も見られます



2階の書庫から落ちた文庫本や
百科事典などあらゆる種類の本



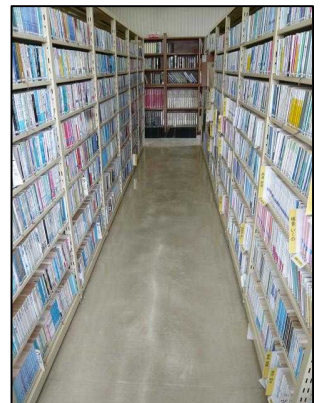
第2班の石狩メンバーが
分類別に整理しました



図書館の玄関入口に、利用者の皆さんへお知らせする「臨時開館へ向けて準備中」ポスターを掲示しました。

毎日のようにお越しになる利用者の方に、今、名取市図書館がどのようなことをしているのか、少しでも伝えられたらと思い作成しました。

また、名取市のホームページには作業の様子もあわせて掲載しています。少しでも多くの情報を利用者の皆さんへ発信しているところです。確実に一歩ずつ、臨時開館へ向けて進んでいます！



名取市災害ボランティアも一緒に棚入れ作業をしてとてもきれいになりました

編集後記

あの本の海だった図書館が、本当にきれいになりました。危険だった倒れた書架は撤去し、残った書架は補強され、作業の安全性も高まりました。キハラ（株）の皆さんに感謝。作業が飛躍的に進むのに比例し、終わった後の疲労も・・・夜は熟睡できそうです。
アナログ人間の私は、早起きして手紙を書き、散歩をしながら投函しています。（N）